



2021年8月25日

各位

東京都杉並区西荻北二丁目1番11号
株式会社三栄建築設計
代表取締役専務 小池 学

(コード番号:3228 東証第一部)

問合せ先： 執行役員経営企画本部長 榎本 喜明

電話番号： 03-5381-3228 (代表)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年10月15日に公表いたしました2021年8月期（2020年9月1日～2021年8月31日）通期連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

● 業績予想について

2021年8月期通期連結業績予想数値の修正（2020年9月1日～2021年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 140,000	百万円 10,274	百万円 10,054	百万円 6,400	円 銭 301.64
今回修正予想 (B)	134,000	11,500	12,070	7,600	358.20
増減額 (B-A)	△6,000	1,226	2,016	1,200	
増減率 (%)	△4.3	11.9	20.1	18.8	
(ご参考) 前期実績 (2020年8月期)	114,938	7,964	7,191	4,076	192.13

※修正予想値は監査法人による監査前の速報値です。

■ 修正の理由

住宅業界は、新型コロナウイルス感染症拡大により、外出自粛に伴う「おうち」で過ごす時間の増加やリモートワークに取り組む企業の増加が進んだことで、住宅需要は高まっております。

当社においては、主力事業は建売分譲住宅事業であり、創業当初から「その場所、ライフスタイルに合った住宅を1棟1棟つくる」(「同じ家は、つくりたくない。」)を標榜し、デザイン性の高い顧客ニーズを捉えた規格を持たない家づくりを進めてまいりました。

その結果、当社の分譲住宅ブランド「メルディア」の販売が大きく進み、その強い需要を背景に利益率が上昇しております。

他事業における計画の見直しを行ったことにより売上高は減少しましたが、各段階利益は予想を大きく上回る結果となりました。

なお、現在日本国内で騒がれております木材不足(ウッドショック)におきましても、当社は2020年末頃より、国内の森林問題(国内建築では外国産材の使用が進み、国内の古い森林が伐採されずに様々な弊害が発生している問題)解決を目的として、国産材の使用を進めてきた結果、価格上昇はあるものの十分な木材が確保されており、現時点においては建築について大きな影響はございません。

● 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想	円 銭	円 銭	円 銭
		35.00	70.00
今回修正予想		40.00	75.00
当期実績	35.00		
前期実績 (2020年8月期)	24.00	24.00	48.00

■ 配当予想修正の理由

業績予想の修正に伴い、2020年10月15日に開示しております、目標配当性向の引き上げに関するお知らせに基づき、配当予想を修正いたします。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上